

# 新年のごあいさつ



## 明

けましておめでとつございます。  
村民の皆様におかれましては、  
輝かしい希望に満ちた新年を健やかに  
お迎えになられたことと、心から  
お慶びを申し上げます。

また常日頃より、村政全般にわた  
りご理解とご支援を賜り、厚く御礼  
申し上げます。

昨年は、韓国・平昌で開催され  
た冬のオリンピック・パラリンピッ  
クにおいて、羽生選手の連覇など日  
本選手の輝かしい活躍により幕を開  
け、6月のサッカーワールドカップ

での日本チームの活躍や、女子テニ  
スの大坂選手、卓球の張本選手など、  
若い日本人選手が世界で輝かしい活  
躍をした年でありました。

また、世界情勢では、アメリカ  
の自国ファーストによる政策が展開  
され、中東・アジア地域において、  
貿易摩擦から緊張が走る中、朝鮮半  
島において歴史的な出来事である南  
北首脳会談が実現するなど、東アジ  
ア地域の平和に一条の光が差した年  
でもありました。

国内に目を向けると、安倍政権  
が長期に渡り安定的な経済状況を続  
ける中で、官僚による文書改ざんや、  
スポーツ界のパワハラ疑惑など、倫  
理を求められる出来事が起こり、近  
年続く気象の問題においては、6月  
に豪雨災害が西日本の各地で起こり、  
200名を超える犠牲者が出るなど、  
異常気象による災害に備えが必要で  
あることを再認識させられる出来事  
も起こりました。

昭和村においては、60年目の節目の年を迎え、11月1日に盛大に施行60周年記念式典を多くの村民の皆様と迎えることができました。そして5月には県内外から1000名を超える参加者で賑わう河岸段丘ハーフマラソンが開催され、7月には中学生のホームステイ先であるアメリカのイーグルポイント市の独立記念を祝う式典に、議会共々参加をし交流を深め、10月には市長をはじめ9名の方が来村し、昭和村との交流を深めるべく秋まつりに参加いただきました。今年は中学生が来村いただく予定となっており、今後も国内外を問わず、今まで築いてきた各地域との交流の輪を広げ、お互いに発展できる関係を継続していききたいと考えております。

また、役場庁舎の問題においては、昨年1月に各地域で説明会を開き、3月には方向性を議会に報告し、4月に昭和村の役場庁舎を新築することに決定いたしました。また、皆様にとつてより良い役場になるため、10月に各団体や若い方々のご参加をいただき新庁舎建設委員会を設立し、話し合いをスタートしております。

時代に目を向けますと、故小渕総理の高々と掲げられた「平成」の文字を目にしてから早くも30年が過ぎ、天皇陛下のご退位による平成最後の本年、そして新しい年号の始まる節目を迎える年に、新しい昭和村を創造すべく、温故知新のことわざにあるように、第5次総合計画に基づく村づくり「みんなでつくろう元気な昭和村」を継続して参ります。村民にとつて有益な事業については継続しながらも、スクラップアンドビルドへの選択肢を高め、より良いものへと代えていく方向性も考えていきます。

今年も、夢と希望の実現に向け、誠心誠意頑張つて参る所存でありますので、皆様には、今年も本村の村づくりに対し、なお一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方の益々のご健勝と、ご多幸を心からご祈念申し上げます。昭和村が飛躍し村民皆様の笑顔と元気な声がこだまする素晴らしい年となるようお祈りし、新年のあいさつとさせていただきます。

昭和村長 堤 盛吉